

目標達成計画

事業所名 山城グループホーム

作成日: 平成 20 年 3 月 25 日

別紙2

目標達成計画は、評価結果をもとに事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、次のステップへ向けて取り組んでいく目標を具体的に設定し、記入します。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の質向上をめざして優先して取り組む点を話し合います。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	43	積極的にトイレ誘導して、排泄の失敗を減らそう様に支援しているが、放尿をする利用者への対応、又、オシメ使用の利用者への対応をどう支援していくか	排泄の失敗を減らし、放尿を減らす。オシメ使用の利用者を減らす様に支援する	利用者の排泄パターンを把握してトイレ誘導し放尿をする利用者に対しては、常に居場所を把握して、その都度対応していく。オシメ使用の利用者に対しては早めのオシメ交換や清潔を保つことが必要	6 か月
2	44	同じ生活をしていても便秘になり利用者が多い	下剤や浣腸をせずに、自然排便ができる様に支援する	毎日の歩行訓練で腸の働きを良くして、水分不足にならない様に気を付ける	6 か月
3	29	運営推進会議に出席して聞いているメンバーが、同じメンバーになっていく	利用者の家族の方や、近隣の方等、メンバーを増やして、地域との交流を図っていく	推進会議の日程を利用者の家族の方に合わせて、地域の方に積極的に声をかけて参加して頂くように努める	6 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入してください。